

Warning

京都府で 高病原性鳥インフルエンザの 疑似患畜を確認！（家きん9例目）

西日本で
続発！

【概要】農場から通報、簡易検査及び遺伝子検査で陽性

・12月24日 京都府亀岡市 採卵鶏飼養農場 約 28 万羽

【野鳥における事例も増加】

・陽性確認：1道10県61例（野鳥51例、環境試料10例）

北海道・宮城県・山形県・鹿児島県・新潟県・福岡県・群馬県・福島県・大分県・高知県・徳島県で陽性事例確認

年末年始の時期を迎え、人や物の動きが一層活発になることが見込まれます。
農場における病原体の侵入防止対策の再確認と徹底をお願いします。

飼養衛生管理の基本的な管理項目を毎月点検・改善しましょう！

▶人、物、車両の入出時対策

- ・衛生管理区域専用の衣服や靴の使用
- ・着用の前後で交差のない動線、および明確な境界を確保
- ・適切な車両消毒、手指消毒の実施
- ・家きん舎ごとの専用の靴の使用
- ・侵入防止対策を出入りする関係者へ周知徹底

▶野生動物の侵入防止、誘引防止

- ・畜舎の壁、防鳥ネット等の破損修繕
→特にカラス、イタチ等の侵入防止を！
- ・鶏卵・鶏糞の搬出口に覆いを設置
- ・たい肥舎への防鳥ネット設置
- ・餌置場の清掃、死体や廃棄卵の適切な処理など誘引を防止
- ・隠れ場所を作らない（整理整頓・草刈り）

自己
防衛

<高病原性鳥インフルエンザの症状>

- ・肉冠や肉垂が紫色になる
- ・出血、壊死
- ・顔面の腫れ、むくみ
- ・産卵低下または停止
- ・神経症状、下痢等
- ・高い死亡率

少しでも異常を感じたら早期通報をお願いします！

発見
通報

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

Warning

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

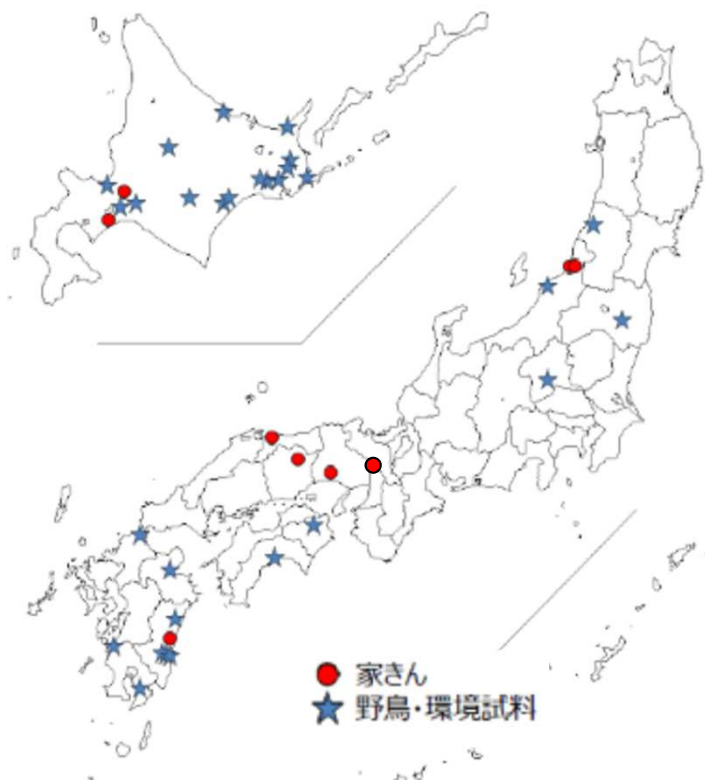
夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018

令和7年シーズンの発生状況

これまでに9事例約268万羽が殺処分の対象に

※ 疑似患畜確認時の羽数

	地域	疑似患畜 判定日	用途	羽数（約）	亜種
1	北海道白老町	10/22	採卵鶏	45.9 万羽	H5N1
2	北海道恵庭市	11/2	採卵鶏	23.6 万羽	H5N1
3	新潟県胎内市	11/4	採卵鶏	63 万羽	H5N1
4	新潟県胎内市	11/9	採卵鶏	28 万羽	H5N1
5	宮崎県日向市	11/22	肉用鶏	4.8 万羽	H5N1
6	鳥取県米子市	12/2	肉用鶏	7.5 万羽	H5N1
7	兵庫県姫路市	12/16	採卵鶏	24 万羽	H5N1
8	岡山県津山市	12/20	採卵鶏	43 万羽	H5N1
9	京都府亀岡市	12/24	採卵鶏	28 万羽	H5



予防対策の重要ポイント

